

議事録

会議名：第38回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2011年8月27日PM1時30分より
- 場所：岡山市総合文化体育館・会議室
- 構成員：36名
- 参加者：湯村正仁、小倉 肇、木原資裕、榑 康守、河内 泉、草間益良夫、村井慎治、石井博貞、境 英俊、竹内善一、廣畑栄三、宮本理幸、矢野宏光、月本翔太、工藤圭司、小原啓示、明石靖子、上田晴加、近藤秀俊、菱川創太、上田祥平、太田浩貴、山村 彩、吉田幸平、高橋琴美、坪内昭紘、松木佑輔（以下委任状により出席と見做す）渡邊道德、藤原崇郎、大城戸 功、福井悦郎、山神眞一、香川直己、香川修慶、比田勝康至、大野泰史 以上36名、欠席者：0名
オブザーバーとして、

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。
慣例に倣い会長の湯村正仁を議長として議事が進められた。

●記録

氏名：太田浩貴

E-mail：info@chushi.xsrv.jp（不明点はこちらへ）

Summary：

- 議題1：第37回理事会議事録確認
- 議題2：全日学連「理事会・常任理事会」・中四常任幹事会報告
- 議題3：平成24年度行事予定&全日本審判講習会に関して
- 議題4：次回リーゼミ企画案
- 議題5：中四学連剣友剣道大会について
- 議題6：全剣連「剣道有功賞」について
- 議題7：その他
- 議題8：次期連盟役員（先輩理事を除く）改選（任期：H23.10～H26.9）

議事

1. 第37回理事会議事録確認

第37回理事会議事録を一部（誤字）変更して異議なく承認した。

- ・2.会長氏名理事→会長指名理事
- ・4.事業委員会（3）の記録紙→記録誌

2. 全日学連「理事会・常任理事会」・中四常任幹事会報告

報告者：月本翔太

報告者：草間益良夫、木原資裕

- ・全日学連「理事会・常任理事会」

(1) 東日本大震災による被災状況等報告

始めに毛利副会長によるお礼の言葉があった後、東北連盟山田学生常任理事により東日本震災による被災状況の報告があった。また、毛利副会長により、被災者に対してはとりあえず見舞金の一部を配付し、後日被災の程度に応じた追加支援をする予定であるとの報告があった。

(2) 東北連盟への支援等の報告

今回の震災の甚大さが判明してきた3月25日に、鳥居会長を含めて委員長会議を行い、東北連盟に対する支援等につき検討された。それにより東北連盟を除く全日登録学生から、一人当たり200円を集め、全日本学生剣道連盟からの被災者義援金として全日本剣道連盟に託されることとなった。しかし、中四国学生剣道連盟は一人当たり200円を集めるのは強制的であり、本来の義援金の意図に反すると考えたので、選手権大会の時、一人当たり学食一食分というコンセプトのもと義援金をお願いした。それにより207,319円集まり、全額を全日本学生剣道連盟に送られた。

(3) オープン大会の新たな試行について

高校から大学へ進学する剣道経験者の内、大学剣道部に所属して稽古を続けている学生の比率が低い。学生剣道普及の一環として、オープン大会への剣道同好会の参加をさせることにより、その比率を増やすことができるのではないかの提案が、前回の委員長会議であった。当連盟の所属学生がどう考えるかが大切であるとの意見があり、各地域連盟の学生の意見を聞き、それを集約した上で、事業委員会に一任することとした。

(4) 平成23年度中四国学連への全日交付金振込日について

3月11日に全日本学連から、交付金1,222,995円の振り込みがあり、経理部長の太田浩貴が確認をした。

(5) 平成23年度全日本学連 部員登録人数

5月末の段階で中四国学連は男子576人、女子296人、計872人が登録された。

(6) 次年度登録費について

財務委員会では平成24年度全日部員登録費を1,800円から1,300円にするという意見にまとまった。

(7) 全日本学連の60周年記念事業について

海外交流については、委員会内で検討した結果、全地域連盟が基本的には賛成となった。

(内容)

期日 平成24年3月2～8日(金～木)7日間

訪問国 フランス共和国(パリ)

派遣団員 団長ほか総員35名(予定) 中四国学連から男女合わせて3名(予定)

参加費用 学生 60,000円(羽田空港までの交通費やパスポートなどの費用を含めると約100,000円する。)

※中四国では学生参加費と羽田までの交通費の負担分の半分を中四国学連が負担するというように決定された。

・中四国学生派遣選考委員について、木原資裕選考委員長より以下の者が指名され承認された。

海外交流の選考委員として、草間益良夫先輩 矢野宏光先輩 学生から月本翔太が任命された。

(8) 60周年祝賀会について

平成24年7月7日(土)にパレスホテルにて200人規模の祝賀会を実行する。

中四国学連から出席者として、会長、副会長、全日本学連先輩役員である、草間益良夫先輩、木原資裕先輩、全日本学連学生理事数名、審判員3名、全日本学生剣道選手権大会に行かれる先輩から2名を是非出席して頂きたいというお願いがあった。

・中四国学連「常任幹事会」 7月9日 13時30分より テクノサポート岡山にて 23名で行われた。

(1) 中武久実選手の表彰について

広島大学3年の中武久実が全日本学生剣道女子選手権大会で3位に入賞したので、その表彰を行うことが決定された。

(3) 竹刀検査について

- ・規格外竹刀の没収は行わない。
- ・竹刀検査は一大学（選手）一回／1日のみを原則とする。
- ・再検査（中結いの緩み、柄の名前が無い等）の場合は再検査用紙を発行した者のみ再検査を行う。

(3) 優勝大会抽選方法

パソコンを用いて抽選を行い、抽選責任者は大会実行委員長があたり、幹事校から各一名計6名で抽選ボタンを押して、抽選をした。今後の課題としてその抽選が公明正大に行われたかを確認するため、幹事校以外の監査役を他の大学に参加して貰うかを幹事会にて検討することとなった。

(4) 愛媛女子短期大学 大学名称に関して

- ・愛媛女子短期大学が24年度から環太平洋大学短期大学部に名称が変更されることになり、現行の規約（加盟できる団体は一大学一団体）では愛媛女子短期大学は環太平洋大学として中四国学生剣道連盟に加盟されることになる。
- ・議論の結果「規約（細則）を改正し環太平洋大学短期大学部として一つのチームとして認める」の案が多数であった。
- ・学生が参加しやすい状況をつくるということを一番に考慮して、11/3の幹事会で学生の意見を取り纏め、最終決定を次の理事会で決定するという事になった。

3. 平成24年度行事予定&全日本審判講習会に関して

報告者：石井博貞

(1) 24年度事業計画

- | | | | |
|---------------|---------|----|------------|
| ・リーダーズセミナー | 3/10～12 | 決定 | 江田島 |
| ・中四国学生剣道選手権大会 | 5/10 | 希望 | 愛媛県武道館 |
| ・西日本大会 | 5/26 27 | 予定 | 福岡市民体育館 |
| ・全日本学生剣道選手権大会 | 7/7 8 | 決定 | 日本武道館 |
| ・中四国学生剣道優勝大会 | 8/26 | 決定 | 岡山市総合文化体育館 |
| ・中四国学生剣道新人戦大会 | 12/9 | 希望 | 広島県立総合体育館 |

(2) 全日本審判講習会について

- ・オープン大会を広島で行うということを前提として、全日本審判講習会を中四国で行わなければならない。
- ・全日本審判講習会を平成24年度の新人戦（広島）で行うか平成25年度の優勝大会で行うかの2案が提示された。
- ・新人戦で行うと審判員を増員させなければいけず、経費が厳しくなる。
- ・優勝大会で行うと審判の増員は必要なく、経費の問題がでない。しかし、会場は桃太郎体育館で行う方がよい。
- ・新人戦で行われる次回の理事会で決めるということになった。

4. リーゼミについて

報告者：香川修慶

平成24年3月10日～12日、広島江田島で開催される予定であることが報告された。

5. 中四学連 剣友剣道大会について

報告者：小倉 肇

岡山武道館で12/17稽古会 12/18 剣友剣道大会が開催される報告があった。大会要項を各大学世話人宛に送られた。

6. 全剣連「剣道有功賞」について

報告者：木原資裕

愛媛県の渡邊道徳先輩を全日本学生剣道連盟に推薦することが承認された。

7. その他

- ・オープン大会への参加要件について、全日本学連に登録されている部員以外にも拡大してはどうかとの意見については、まだ学生の意見集約が出来ていない。中四国学連においても各大学への意見聴取を行い、後日報告する。

8. 次期連盟役員（先輩理事を除く）改選（任期：H23.10～H26.9）

先輩役員は次の通り全員重任で推薦することが決定した。

会 長	湯村正仁(70)
副会長	渡辺道徳(71)、小倉 肇(67)、藤原崇郎(64)、木原資裕(56)
相談役	植田 一(98)、石原忠美(95)、五月女武治(84)
顧 問	吉田正麿(94)、青木恒男(86)、青野晃治(75)、吉本 貢(71)、 橋本健蔵(71)、大森博之(68)、木谷直俊(66)、三浦利雅(66)、 杉尾 剛(65)、野間義明(64)、森 正典(63)、宮近幸逸(58)
常任監査役	近藤裕樹(38)

尚、理事会に出席していた、湯村正仁、小倉 肇、木原資裕はその就任要請を承諾した。

以上の議事を終え、本会は午後14時48分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 23 年 8 月 27 日

中四国学生剣道連盟 第38回理事会

署 名 人 官 本 理 幸

署 名 人 太 田 浩 貴



次回 MTG

日 時：2011年12月10日

場 所：広島県立総合体育館・中会議室